

地元に戻って地元でしかできないことを

今夏から夏秋採りのイチゴ栽培を開始

菊池 伸也さん

北上市出身の菊池さん(西和賀町・34歳)は就農し今年から夏秋採りのイチゴ栽培を始めました。農業を始め「毎日収穫するものなので休みはないと頭では分かっていたが、実際始めてみると睡眠時間が削られるほどやる必要がある」と話します。

市内の高校を卒業し、京都の専門学校を卒業後、スキーに魅せられ、雪の多い地域を転々としていました。夏場はニュージーランドまでスキーをしに行っていたという菊池さん。東日本大震災を機に岩手に定住しようと帰ってきました。

北上でいろいろな職に就きましたが自分の能力を生かされていらないと感じ、自分で起業し、人がやっていないことをしたいと思うようになりました。スキー中心の生活だったところに長く飲食関係の仕事に就き、仕入れなどを担当。原材料を自分で作り、お

客さんの口に入るまで一貫できたようになり農業に興味を持ち始めました。農業の経験を積むために知り合いの農業法人で



2年ほど勤務。休日にごのよな作物の栽培が自分に向いているのかを調べていたところ、イチゴの栽培に出会いました。繊細なため、ほとんどが手作業で生産されるというイチゴ。もともと細かい作業が好きだったことや、代々西和賀町で農業を営む父親の実家で農業を始める予定だったことから、町の環境が栽培に適している夏秋採りのイチゴ栽培を始めました。

初めて収穫したときは、自分の育てたものがほんとにイチゴになるんだ!という感動があったと話します。今は収穫量を増やし、より質の高いイチゴを収穫することにやりがいを感じているそうです。「今は今シーズンを駆け抜けるので精いっぱい」と話す一方、将来的な目標を尋ねると「いろいろな考えているが、ぶらぶらしていた時期があったのでさまざまな職種の人とのつながりがある。人とのつながりを生かして面白い展開にしたい」と他の事業への展開も考えています。

和賀西小学校4年

9月25日 #114

☆どんなクラスですか？

- ・とても明るいクラス(駿太)
- ・面白い人がいっぱい(涼大)
- ・とても楽しいクラス(陸)
- ・先生が面白い(菜月)
- ・みんな優しいクラス(歩純)
- ・ポジティブ(前向き)なクラス(桃子)



中島 克行 先生

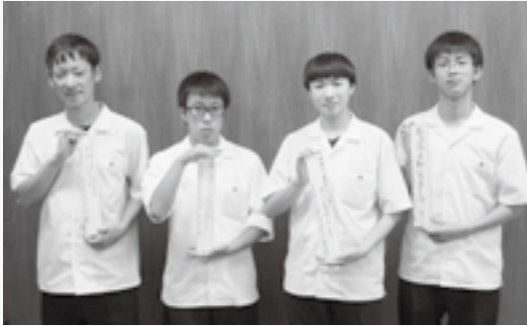
☆児童たちへのメッセージ

明るく元気な4年生。何でも一生懸命頑張る4年生。そんな4年生のみんなが大好きです。これからも、元気いっぱい、頑張っていきましょう！

みんなの広場

あなたもこのページに登場しませんか？

各コーナーにご協力いただける人(自薦・他薦)を募集しています。
 広聴広報課広報係までお問い合わせください。☎72-8230



詩歌倶楽部

174

|| 中高生の詩歌 ||

ああ友よ私は夏を過ごしてる

三年 瀬川 祐樹

明日から。課題残して夏祭り過ぎゆく休暇
 過ぎゆく美人

一年 畠山 勇太

夏祭り伝えたいこと言えなくて心の中は前
 日気分

一年 佐々木 優

今を見て何も変わらぬ世の中を嘆き悲しむ
 桜花の涙

二年 小野 雄太
 (黒沢尻工業高等学校)

※掲載した作品は、日本現代詩歌文学館内で展示しています。



堀合 ひろくん

平成27年3月10日生まれ
 (黒沢尻)

お父さん 堀合 仁さん
 お母さん 明希子さん

我が家の宝物。じいちゃんとお風呂が大好き！
 ばあちゃんいつもオムツ替えてくれてありがとう！



千葉 さくま 朔真くん

平成25年5月17日生まれ
 (中野町)

お父さん 千葉 晃久さん
 お母さん 倫子さん

いつもたくさんの笑顔をお礼!! いろいろなものを吸収して、元気いっぱい楽しく過ごそうね。



今月の
 アーティスト
 ティ (208)



吉田 こはる 湖美ちゃん
 (黒沢尻幼稚園・6歳)



お父さんとおじいちゃん、おばあちゃんと芸術まつりに行っておみこしを見ました。色んなおみこしを見られて楽しかったよ。いつかやってみたいな。